

【入手方法例】

(例1) 近隣の一般書店、インターネット等で購入する。

(例2) 玉川学園購買部のサービスを利用する場合は以下の通りです。

① 店頭（購買部キャンパスストア）で予約注文する

店舗レジで前金払いにて予約注文を承ります。

（一部、お取り扱いできない商品がある場合もあります）

商品はお取り寄せとなりますので、授業の2週間前までに店頭でご予約下さい。

学内向け特別価格となります。

※お値引には学生証の提示が必要です。

※一部例外品は値引き対象外となります。

来店される場合は、店舗の営業スケジュールを事前にお電話でご確認ください。

（コロナウイルス感染拡大状況などにより休店や短縮営業に変更される場合があるため）

玉川学園購買部 メール：tmgw@kinokuniya.co.jp

電話：042-739-8945（お問い合わせ対応：月～金 9:30～17:00）

② 取り置きサービス／配送サービスを利用する

購買部キャンパスストアに在庫がある商品に限り、店舗取り置きや配送をお電話で承ります。

店舗取り置きは、お電話いただいた当日のみとさせていただきます。

（ご来店が無い場合は当日の閉店時刻をもってキャンセル扱い）

店舗レジでのお支払いとなり、お値引は①に準じます。

配送の場合は、別途配送料（※1）と代引手数料（※2）がかかります。

※1：ヤマト運輸宅急便で全国一律924円です。

※2：代引手数料は1万円未満で330円です。

■ 受講できなくなった場合の手続き

許可された授業が受講できなくなった場合、以下の手続きが必要です。手続きを怠ると、それ以降に実施されるスクーリングで同一科目を再度申込みても受講許可できない場合がありますので、注意してください。手続方法は、スクーリング諸費の納入前・納入後で2通りに分かります。

●スクーリング諸費納入前(申込辞退)

「学費等払込取扱票及び受講許可科目一覧」と「申込辞退願」を以下の(様式A)を参考に作成(用紙任意)し、期日までにスクーリング担当宛に郵送してください。

●スクーリング諸費納入後(受講取消)

「受講取消願」を以下の(様式B)を参考に作成し、期日までにスクーリング担当宛に郵送し

てください。

※申込辞退・受講取消の期日に関しては「WebTAMA」のカテゴリ「各種資料（マニュアル等）」
→「2022年度 スクーリング日程・開講科目（予定）一覧」で確認してください。

様式 A (A4 判用紙使用)

年 月 日
〇〇スクーリング申込辞退願
1. 学籍番号
2. 氏 名 ㊟
3. 自宅・連絡先電話番号
4. 申込辞退科目名 (授業コード)
5. 辞退理由（詳述のこと）

様式 B (A4 判用紙使用)

年 月 日
〇〇スクーリング受講取消願
1. 学籍番号
2. 氏 名 ㊟
3. 自宅・連絡先電話番号
4. 受講取消科目名 (授業コード)
5. 取消理由（詳述のこと）
6. 返金振込先
金融機関名
支店名
支店コード（3桁）
預金種目（普通／当座）
口座番号
口座名義（フリガナ）

◎金融機関・支店等の合併による名称
変更にご注意ください

●スクーリング諸費の返金について

- (1) 所定の期日までに「受講取消願」を提出した場合、取消料として1科目あたり20%相当額を差し引いた金額を返金します。
- (2) 返金は「受講取消願」に指定した金融機関の口座にスクーリング終了後約1カ月後を目処に振り込みで返金します。
- (3) ゆうちょ銀行口座への返金を希望される場合は、振込用の支店名・預金種目・口座番号が必要となります。不明の場合は、ゆうちょ銀行に確認の上、記入してください。

受講取消期日までに手続きがされない場合、いかなる事由であっても返金できません。

●手続き上の諸注意

- (1) 受講の辞退、取消の撤回はできません。手続きは慎重に行ってください。
- (2) 「申込辞退」の場合、「学費等払込取扱票及び受講許可科目一覧」を返却してください。なお、紛失・破損等により添付できない場合は、その旨を申し出てください。
- (3) 「受講取消」の場合、スクーリング諸費返金先の金融機関名・支店名は正確に記載してください。金融機関・支店の統廃合により、名称が変更されている場合があります。誤りがあると、返金が遅れる原因となります。
- (4) 公認会計士の指示により、手続きには必ず捺印が必要です。捺印のない「受講取消願」は再度提出いただくこととなります。注意してください。
- (5) 申込辞退・受講取消があっても、代替え等で他者の受講を許可することはできません。

■単位修得の要件

スクーリングにおける単位修得には次の2点の要件を充たすことが必要になります。

- (1) 出席回数が充足していること。
- (2) 最終評価（期末試験等）が合格基準に達していること。